

# みんなであらう！

## こどもの居場所



2024年は、日本が子どもの権利条約を批准してから30周年になります。また、2023年にはこども基本法が施行されました。果たして、今の日本の子どもたちの居場所はどうかっているのでしょうか。子どもたちの権利が社会の一員として今を生きる子どもたちの権利を守られ、子どもたちが意見を表明しやすい社会を実現するために、「川崎市子ども夢パーク」の子どもたちを描いた映画「ゆめパのじかん」を観て、みんなはどうしたらよいかを考えましょう。

2024(令和6年)

日時

9月28日(土)

14時～17時 13時30分(開場)

場所

愛知県弁護士会館5階ホール  
(名古屋市中区三の丸1-4-2)



※地下鉄「丸の内」駅1番出口より徒歩7分  
地下鉄「名古屋城」駅6番出口より徒歩8分  
※駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

定員

120名  
(予約制・先着順・入場無料)

Googleフォーム

<https://forms.gle/UoVFBsaej8JPPoDV8>



手話通訳あり

映画「ゆめパのじかん」は  
バリアフリー字幕版

講演「子ども権利条約を生かした子どもの居場所づくり」  
**西野博之さん**

(認定NPO法人フリースペースたまりば理事長。川崎市子ども夢パーク・フリースペースえん他、各事業総合アドバイザー。)



第2部

映画「ゆめパのじかん」

公式ホームページ

<http://yumepa-no-jikan.com>

上映会

第3部

プログラム内容

第1部

基調報告

間宮静香さん

(日本弁護士連合会子どもの権利委員会副委員長、  
名古屋市子どもの権利擁護委員)

重江良樹 監督作品  
(「きとにきたらええやん」)

# ゆめパのじかん

yumepa-no-jikan.com

神奈川県川崎市にある子どもたちの居場所「川崎市子ども夢パーク」=通称「ゆめパ」。  
遊んで、転んで、立ち止まって……誰もが安心して自分らしく過ごせる居場所で作られる、  
子どもたちのかけがえのない「じかん」を情感豊かに描いた珠玉のドキュメンタリー。

監修・撮影：重江良樹 構成・プロデューサー：大塚一志 編集・辻井 浩 音楽：元玉野 制作協力：認定NPO法人フリースペースたまりば  
撮影協力：川崎市、川崎市子ども夢パーク、公益財団法人川崎市生涯学習財団、夢パーク支援委員会、ちいれん(地域で子育てを考えよう連絡会)、美濃建設株式会社  
制作：オーラフィルム・アンド・スタジオ 宣伝：ウッキー・プロジェクト、リゾーレ 配給：パンダライコ 2022/日本/90分/日本語/カラー/ドキュメンタリー  
助成：文化庁文化芸術振興補助金(映画制作活動支援事業) 協賛：独立行政法人日本芸術文化振興会 後援：厚生労働省社会保険審議会

主催



愛知県弁護士会

お問い合わせ

☎(052) 203-1651(代)

共催/日本弁護士連合会

後援/愛知県、名古屋市、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会